

冬のイベント

みんなで
参加しよう!

たのしくかんきょうがわかる



エコパルなごやは、ゲームやクイズ、工作など、いろいろな体験をしながら、環境にやさしい行動へのきっかけをつくるところです。社会見学や団体行事など、環境学習の機会にエコパルなごやをぜひご利用下さい。

エコクラフト教室 ◆◆◆ 参加者募集 ◆◆◆

エコパルなごやで自然素材や廃材を使った「エコクラフト教室」をおこないます。今回は“リース作り(23日)とウッドバーニング[焦がし絵](24日)”です。みなさん参加してください。

平成11年12/23(木)・24(金) 10:00~

場所 エコパルなごや
対象 市内在住の小学年生
定期員 各日とも20名(先着)
参加費 無料
応募方法 12月11日から
□(223-1066)で受け付けます。

親子環境セミナー ◆◆◆ 参加者募集 ◆◆◆

星空を観察するスタートウォッチングを中心に行う親子環境セミナー。お父さんやお母さんといっしょに参加してね。

平成12年1/30(日) 13:00~

場所 エコパルなごや、名古屋港水族館、
名古屋市科学館
対象 市内在住の小学4~6年生とその保護者
員 2名1組(80名)…
応募多数の場合は抽選
参加費 無料
応募方法 往復はがきに、住所・氏名・学校名・学年・
保護者名・電話番号を記入のうえ、エコ
パルなごやまで申し込んで下さい。
しめきり 1月21日(金)必着

俳句を募集します

俳句は短い言葉の中にいろいろな思いが込められています。

みなさんも春の季節をうたったものなど、どしどし応募してください。

応募のあった中から、情報誌エコパルなごや「春号」に寄せさせていただきます。

かんきょうをたのしく学ぶ



冬号
VOL.15

みなさん、「環境」について考えていますか？
「環境」ってだれかエライ人が考えたり、
その道の専門家が研究することではなくて、
ぼくたち一人ひとりが、
毎日の生活の中で考えて解決していく問題なのです。
だからお届けします「エコパルなごや」。
たのしく環境を学ぶ情報誌です。

冬の特集 「空(そら)の景色」…

空を見よう！

◎環境と科学を学ぶ

オリエンテリングスペシャル

エコパルなごや、名古屋市科学館、でんきの科学館をまわりクイズにチャレンジしよう！

12/11(土)・1/8(土)・2/12(土)
9:30~17:00(参加受付は15:00まで)

対象：小・中学生
参加費：無料

ワークショップコーナー

工作
楽しい工作をしながら
環境を学ぼう

商品コーナー
環境にやさしい
商品

環境
ウォッキング
壁画

ライブラリーコーナー
環境の本がいっぱい、
貸し出しあっているよ。本・ビデオ

データベースコーナー
環境情報



エコパルなごやは
こんなところです。

ちいきかんきょう
地域環境コーナー

ゲーム・クイズ

ちいきかんきょう
地域環境コーナー

クイズ

シンボルオブジェ

模型

環境にやさしい未来のまち、「エコシティ」のモデルだよ。

バーチャルシアター

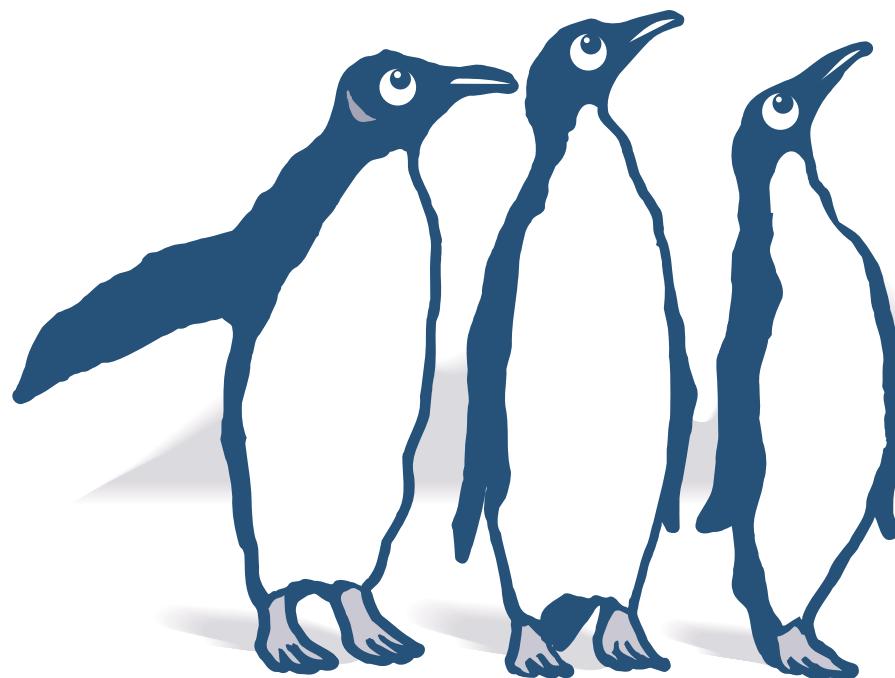
ゲーム・クイズ

バーチャルリアリティーと

パソコンを組み合わせた

シアターで「もしも…」の

世界を大冒険。



君は一日に何回空を見上げるのかな？

空を見上げる時って、雨が降りそうか、

どうかな?って思う時ぐらいだろうけど、ほんとうは、
春・夏・秋・冬の季節ごとにその景色はちがっていて、
けっこう面白いものなんです。

そんな空を紹介します。

あなたで 環境守るも 汚すのも



「毎月8日は環境保全の日」

この情報誌は古紙配合率100%・白色度70%の再生紙を使用しています。

名古屋市環境学習センター エコパルなごや

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階

開館時間／午前9時30分～午後5時 入館料／無料
休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)、
毎月第3金曜日(第3金曜日が祝日の場合は第4金曜日)

お問い合わせは

☎ 052-223-1066
FAX 052-223-4199



いろんな話題、お届けします。

〈特集〉「空(そら)の景色」…

空を見よう！

〈おいでよワークショップコーナー〉
～においのひみつ・ポプリ作り～

〈エコパルNEWS〉

エコパルスクール、くらしの環境セミナー、
エコクラフト教室

〈ものしき情報〉

名古屋市環境基本計画、アイドリングストップ

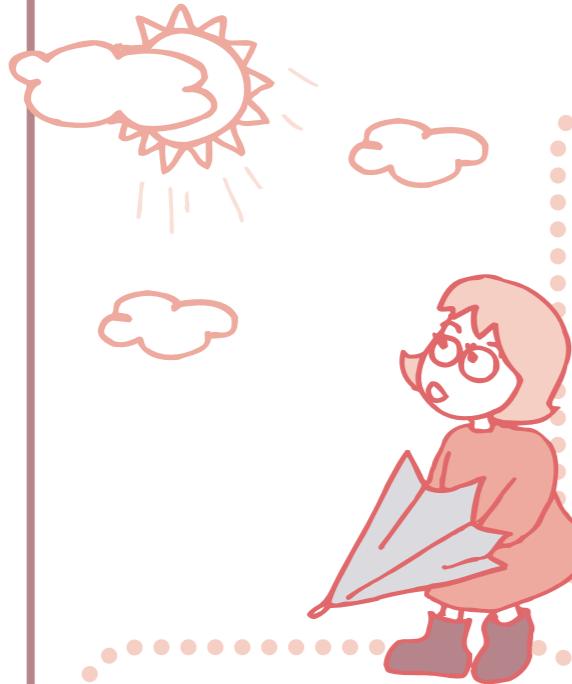
〈冬のイベント〉

エコクラフト教室、親子環境セミナー、
春の俳句、オリエンテリングスペシャル

そら 空の景色… 空を見よう

「空を見よう」といってもなんにもないじゃんと思っている君、でも空にはいろいろな空があるんです。青空や曇り空など天気の空、夕焼けや朝焼けなど色を楽しむ空などあって、じっくり見るとけっこ面白いものなんです。

空は、昔から人との関わりが深くあって、空の様子を見て田んぼや畠に出たり、漁に出たりしたんだ。俳句の「季語」として使ったりして、暮らしの中に溶け込んでいたようだ。でも、今は人の活動によって、大気汚染や地球温暖化など空にも多くの環境問題が発生しているのです。



空は、晴れた空、曇り空、雨空、星空などにわけられるね。僕たちが好きなのは「晴れた空」。晴れた空にもいろいろあって、雨上がりの抜けるような青空、霞（かす）んだ空や雲がたくさんある空。季節によって空の状態も変わるんだよ。春空（どこかもやがかかっているような空）、夏空（夕立や夕立後の空）、秋空（さわやかに澄みきった空）、冬空（風の強い青空）などなど。

空の紹介

空は雲によって見え方がちがって、春には羊雲や薄（うす）雲、夏には入道雲、秋には筋（すじ）雲や鰯（いわし）雲、そして冬には綿雲や雪雲など楽しめてくれる。また、低気圧の接近などの天候の変化によって、いろいろな雲が出てきて楽しめてくれる。

- ・春の雲／羊雲—羊が牧場に点々としているような雲
- ・夏の雲／間答雲—高さのちがう雲のそれぞれ進む方向がちがう雲
- ・入道雲—雲の頭がお坊さんの頭に似ている雲



晴れた夜空では、季節ごとに星座を見つけることができたり、叙情をかもしだすお月様、お星様を見るができるんだよね。時には僕たちの心の思いを月や星に話しかけたり、流れ星に願いをかけるなんかしちゃうんだな。街で見る夜空と田舎で見る夜空では星の数がちがって見え、光害が問題にもなってるんだよ。

- ・秋の雲／鱗雲—青空に白く波のように広がり浮かぶ雲
筋雲—ハケで掃いたような雲
- ・冬の雲／わた雲—綿をちぎったような雲
- ・飛行機雲／飛行機が通った後にできる雲。温度が低く湿度が高い状態にできる
- ・虹／夕立など雨上がりに太陽が射し込んだ時に見え、昔は不思議な現象と思われていて、虹の端が地面に着いているところを掘ると宝物が出る、なんていう神話がある
- ・暈（かさ）／薄い雲が太陽にかかると太陽の周りに光の輪ができる
- ・朝焼け、夕焼け／太陽の光が横から射して空が茜色になること、夕焼け空の次の日は晴れるといわれ、昔は、農作業で「朝が早いので農機具を準備しておきなさい」といういわれもあった
- ・天使のはしご／雲の切れ目から日がいくつも射し込むようす。天と地上を行き来するようなはしごに思えることこの名がついた



- ・春の光／春に木々が芽吹く頃の光、春の訪れを感じる光
- ・雷／夏の入道雲など、雲の中や地上に落ちる放電

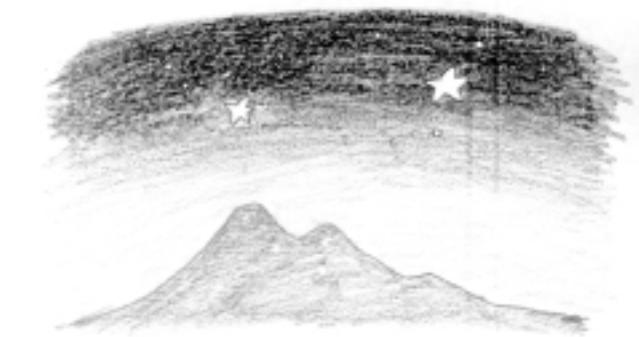
- ・春霞／春になって空気にモヤがかかったようす
- ・風の色／草木がなびいているようす
- ・鳥風／冬を越したカモやガシの渡り鳥が北に帰るため、空を飛んでいるようす

星の紹介

- ・薄明り／日の出前や日没後の空が薄く明るくなること
- ・夕山／夕暮れにうす墨を流したように見える夕山
- ・おぼろ月／ほのかに霞んだ月のこと
- ・月光／月のひかりで明るいようす
- ・中秋の名月／陰暦の8月をいい、昔の人は花見のように月を楽しむことからいわれている



- ・宵の明星／日が沈んで一番始めに光りだす星（金星）
- ・夜の帳／夜を帳（部屋を仕切る布）に見立てたこと
- ・星月夜／星の光が月のように明るく見える夜のこと
- ・星明かり／山奥など木立ちが星明りによってシルエットがわかるようす



- 空は光によって見え方がちがうんだ。たとえば、夜明けや夕暮れは、時によって空が真っ赤になることがあるんだ、みんなも知っている「朝焼け」や「夕焼け」のことだね。また、午前と午後でも色がちがっていて、午前は透明感があるけど午後は黄色みかかって見えたりするんだよ。

そら から 遠くの 景色 空が霞んで見える

景色は、霞んで見えることがあるよね。これは、空気中の水蒸気の量が多くなって空や遠くの景色が霞んで見えるんだな。春先に「黄砂」というものがやってきて霞んだりもする。昔、昭和40年代の高度成長期、大気汚染がひどく空が霞んで見えていたこともあったんだよ。しかし現在では、大気汚染もある程度改善されたため、大気汚染よりも水蒸気量に影響を受けるようになった。

12月が一年のうちで一番空気が汚な～い! 大気汚染防止推進月間

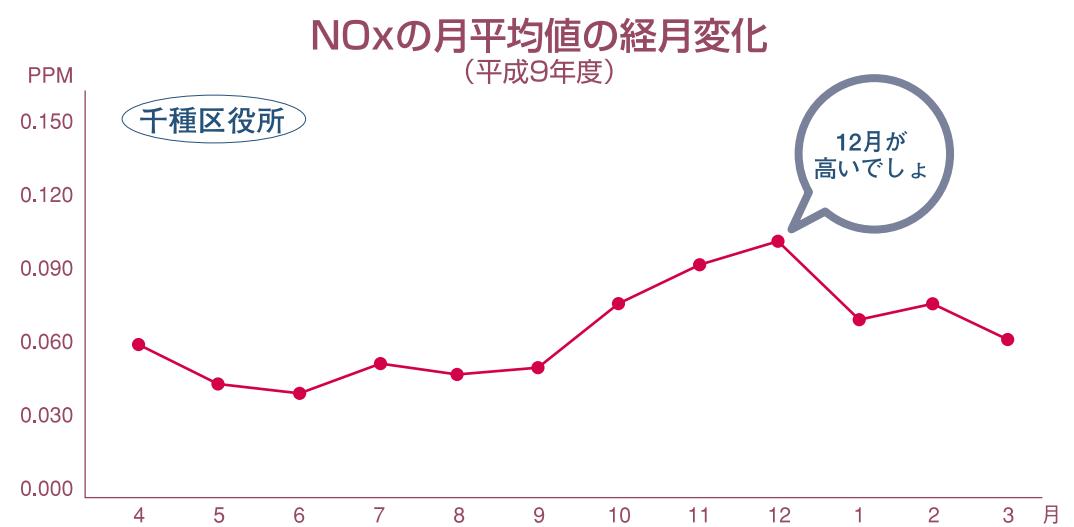
冬の季節は、空気が澄んで遠くが見渡せたり青空や夜空がきれいだよね。でも一年のうちで冬が一番空気が汚いって知った? それも12月が一番なんだって。

12月は寒い月だよね。家庭でも暖房をたきはじめると、灯油やガスなどを燃やすため空気が汚れるっていうわけ。他にも、工場や自動車が空気を汚している。12月は別名「師走」ともいい、翌年の準備に忙しくなることを意味しますが、工

場や車も忙しくなるからなんだ。そして、もう一つ、気象の影響で、汚れた空気がたまってしまうこともあり12月が一番汚くなっちゃうんです。

そこで、名古屋市では12月を「大気汚染防止推進月間」と定め、空気の汚れを少なくする努力をみなさんにも協力してもらっているのです。

さて、君は空気を汚さないためにどんなことができるかな?



また、12月を『地球温暖化防止月間』として、みなさんに二酸化炭素などの温室効果ガスを減らすように呼びかけています。

遊びにおいて、エコパルなごや

ワークショップコーナー

楽しみながら環境を学ぶ広場です



ワークショップコーナーは、簡単な工作をしながら、私たち自身が環境問題や環境を守ることの大切さを学ぶところ。みんなもどんどん参加してね。(ワークショップの上演に時間についてはエコパルなごやに問い合わせてください)

新メニュー登場

においのひみつ ポプリ作り

私たちの生活に密着している「におい」。においも環境問題のひとつにあげられていて、いいにおいや悪いにおいが街にはたくさんあふれているんだな。そんなにおいについて、いい香りのするポプリを作りながら、においと私たちのかかわりを学び、日ごろの暮らしの中で私たちができる事を考えてみよう。



名古屋市環境基本計画が作られました

名古屋市では、今年8月に環境基本計画を作りました。

この計画は、私たちや未来の人たちがよりよい環境の中で暮らせるようにするために、平成22年度を目指に「『環境都市なごや』の実現」をめざすものです。

この計画には、省エネルギー・ゴミの減量化などによる環境への影響の少ない都市や公害などのない快適な都市、自然と共に生活できる都市など作るた

めの次の取組が書かれています。

現在の環境問題は、資源やエネルギーをたくさん使うなど、私たちの日常の生活と深くかかわっています。“環境都市なごや”をつくるために、みなさんもふだんの生活の中で自然を大切にしたり、省資源・省エネルギー・ごみ減量などに心がけてください。

計画の詳しいことは環境保全局環境管理室まで
(☎ 972-2662)



アイドリングストップ アイドリング・ストップに協力して!

12月8日(水)午前8時15分から午前9時15分の間、千種駅周辺で、「アイドリング・ストップ & 環境保全の日のキャンペーン」を行います。

12月は大気の汚れが一番ひどくなる時期。車の排出ガスも原因の一つ。きれいな空を守るために、必要な時は車のエンジンを切る『アイドリング・ストップ運動』と、毎月8日は車の利用を控え、公共交通機関を利用する『環境保全の日』にご協力をお願いします。

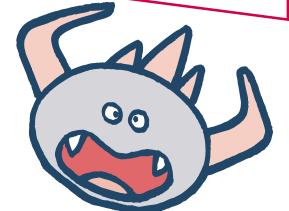
アイドリング・ストップについては、環境保全局交通公害対策課まで(☎ 972-2682)



エコパル NEWS



エコパルスクール 活動中!!

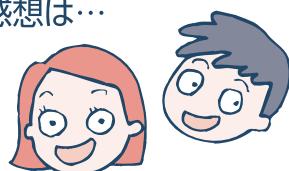


実験や観察など体験しながら環境について学ぶ子供向けの環境講座「エコパルスクール」。メンバーは小学4・5年生の元気な40人とリーダーの4人。エコパルスクールも6回のうち5回が終わり、あと1回を残すだけになりました。

第3回 8月19日（木）

「生活部門①～ごみをみる～」をテーマに、港区のごみ焼却場「南陽工場」と野鳥観察館を見学して、ごみについて考えてみた。市内から集まってくるたくさんのごみ。ごみの量と自動化された工場を見て子供たちもびっくり！

さて、参加した子供たちの感想は…



野鳥館で観察

子供たちの感想

1トン燃やすのに、5万円かかるんだって。一日に500トン燃やせるってすごい。工場で働いている人が82人、名古屋市で働いている人が全体で約2,000人だって。

一人ずつ100gのゴミをへらすことによって8トンもゴミがへるなんてすごいなと思った。

ゴミへらしさくせん

ノートなど一枚だけやぶってつかうとゴミにな

るけど、全部まとめて、ためておくとゴミがへる。

ふじまえひがたがなくなったら、鳥たちが休む場所がなくなってしまうし、鳥がこない。休む場所がないとつられて死んでしまう。死んで鳥の数が減る。そうなったらいへんだ。

リーダーからのコメント

南陽工場の煙突から、煙はほとんどでていなかったね。人体に悪影響を与えるダイオキシンは、ほとんどないように工夫されていたよね。酸性

くらしの環境セミナー

くらしの環境セミナーは「グリーンコンシューマー～環境に優しい買い物とくらし～」をテーマに5回シリーズで行い、その聞き慣れない言葉に参加者の多くは戸惑いましたが、最終回には十分理解され、それぞれの暮らしの中に取り入れることを話し合い終了しました。



第4回環境市民の堀さんのお話し

エコパルなごやは こんなこともやってるよ



雨の原因となる硫酸化物、硝酸化物もなるべく出ないようになっているんだ。

それにはたくさんのお金をかけているけど、環境はお金じゃ買えないからね、そうやって悪いものを出さないように工夫するしかないんだよ。

ゴミを燃やした後に残る灰などを埋め立てるのに、干潟が使われる予定だったんだ。でも、干潟は鳥やほかの生き物にとって重要な生活空間なんだ。藤前干潟は使われないけど、他のところだっていろんな生き物がいるよね。だから地球にやさしく、ゴミを少なくする方法を考えることが重要だと思うよ。



第4回 9月19日（日）

「自然部門③～空気と植物をみる～」をテーマに、東山スカイタワーから空気の見え方と東山植物園で植物の不思議について学んだ。



東山スカイタワーから空気を見る



さあ、環境ウォッチングに出発～っ

第5回 10月23日（土）

「生活部門②～環境ウォッチング～」をテーマに、熱田神宮、名城公園、鶴舞公園、中村公園の4つのコースにわかれ、水質検査や騒音測定など環境について学んだことをフルに使って環境ウォッチングをして、みんなで発表した。



環境マップを作り、発表だ

エコクラフト教室

夏休みにエコクラフト教室をおこないました。材料は自然素材を中心に「ウインドチャイム、うちわ、木製クリップ、木の輪切りの置物」の4種類。それぞれ部屋飾りなどに使えるものなので好評でした。

このエコクラフト教室は冬休みにもあるので、みなさん参加して下さい。詳しくは情報誌の最後のページを見てね。



こんなものを作ったんです